

令和3年12月8日

関係各位殿

公益財団法人  
宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団  
理事長 菊地 永祐  
(公印省略)

### 第15回伊豆沼・内沼研究集会の開催について（通知）

我が国の湿地環境は近年著しく減少・劣化しており、その保全の重要性が指摘されています。このような中、ラムサール条約湿地である伊豆沼・内沼は、国内最大級のガン・カモ類の越冬地として知られており、地域住民、行政、研究者等の関係者が一体となり、湿地環境の保全や自然保護思想の普及などに取り組んでまいりました。

湿地の保全活動は、保全対策の基礎となる調査・研究データに基づき、取り組むことが重要です。当財団では、伊豆沼・内沼を中心とした湿地に関する調査研究の成果を発表し、伊豆沼への知見の深化と情報交換を目的とした「伊豆沼・内沼研究集会」を、平成18年度より毎年開催しております。湿地を研究されている皆様におかれましては、発表・参加についてご検討下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。なお、研究集会の開催にあたり、**今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、参加者は先着20名までに限定させて頂き、発表者の皆様には下記の会場において研究発表を行っていただく予定にしております。**また、当日はオンライン配信による研究発表の視聴や質疑応答を予定しておりますので、**参加願います（URLは後程財団HPに掲載致します）。**詳細につきましては、下記の「第15回伊豆沼・内沼研究集会 発表方法」をご参考下さい。

なお、研究集会終了後の懇親会につきましては、**感染防止拡大の観点から本年度は中止とさせて頂きますので、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。**

### 記

- |   |         |    |                           |
|---|---------|----|---------------------------|
| 1 | 日       | 時  | 令和3年2月5日（土）13時30分～17時00分。 |
| 2 | 場       | 所  | 宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター研修室。  |
| 3 | 主       | 催  | （公財）宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団。      |
| 4 | 発表      | 様式 | 発表12分、質疑応答3分、合計10題程度を予定。  |
| 5 | 申込み     | 期限 | 令和4年1月14日（金）。             |
| 6 | 要旨・スライド | 切り | 令和4年1月21日（金）。             |
| 7 | その他     |    | 懇親会は中止。                   |

# 第15回 伊豆沼・内沼研究集会

## 申込書

●参加者情報	
氏名	
所属	
連絡先	<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅
電話番号	
E-mail	※今後のご連絡はすべてこのメールアドレスに配信致します。
●ご講演内容 ※ご演者様のみご記入願います。	
講演題目 (50字以内)	
発表者全員の 氏名 (所属略記)	※ご演者様氏名の後ろに○印を付けて下さい。
●駅からの送迎について	
要・不要	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 不要
到着駅 (ご希望の方のみ)	<input type="checkbox"/> くりこま高原駅 <input type="checkbox"/> 新田駅
※ご希望された方を駅までお迎えにあがります。お時間につきましては調整の上連絡差し上げます。	
●コメント欄	
不明な点など 御記入下さい	

### 注意

- ・参加・発表をご希望の方は、本用紙をご記入の上、当財団のメールアドレス (E-mail: izunuma@circus.ocn.ne.jp) にお送り下さい。
- ・発表者 (筆頭発表者、その他連名者含む) は、本用紙をお一人につき一枚ずつご提出下さい。

## 第15回伊豆沼・内沼研究集会 要旨の書き方

(1) 原稿用紙はA4判とし、上下左右ともに25mmのマージンをとって下さい。

(2) 書式

① 文字

- ・ 文字は10.5ポイントとします。
- ・ 横書きを標準として印字してください。

② 題目・所属・氏名

- ・ 上下左右のマージンいっぱいに、1行40字、1ページ40行、横書きを標準として印字してください。
- ・ 原稿の題目は1ページ目第1行に中央に寄せて書く。
- ・ 氏名・所属は第3行目右側に寄せて書く。
- ・ 本文は第5行目から書き始める。
- ・ 2ページ目は第1行から書いてください。
- ・ ページ数は偶数ページにまとめてください。

(3) 講演要旨提出期限

- ・ 令和4年1月21日（金）までに、当財団のメールアドレス（E-mail: izunuma@circus.ocn.ne.jp）にお送り下さい。

## 第 15 回伊豆沼・内沼研究集会 発表方法

### (1) オンライン研究集会の対応依頼

本年は、新型コロナ対策として、オンライン形式での発表（パワーポイントのスライドショーを使用したもの）とします。発表者の皆様には、発表当日に会場（当財団の研修室）にお越し頂き、研究発表や質疑応答にご対応頂きます。発表者以外の参加者の皆様は、会場までおいで頂くか、オンラインによって発表の視聴、質疑応答にご参加頂きます。なお、オンライン配信用の URL は、研究集会開催の 1 週間前を目安に、財団 HP に掲載致します。

### (2) 発表方法

パワーポイントのスライドショーを用いてご発表頂きます。ライブストリーミングに使用するツールは、YouTube と OBS Studio を予定しております。機器一式（パソコン、カメラ、マイク）は、当財団でご用意致します。使用するカメラとマイクは、PC 内蔵のものを予定しております。ライブ配信を開始するまでの作業は、当財団で行います。

なお、質疑応答は、YouTube のチャット機能の利用を予定しております。時間内にコメント欄にあげられた質問について、発表者の方にお答え頂きます。

### (3) 講演資料提出期限

発表者の皆様につきましては、令和 4 年 1 月 21 日（金）までに、講演資料（Power Point 2016 32bit 版において使用可能なファイル形式のもの）を当財団（E-mail: [izunuma@circus.ocn.ne.jp](mailto:izunuma@circus.ocn.ne.jp)）までをお送り下さい。

### (4) その他

ご不明な点等ございましたら、当財団（E-mail: [izunuma@circus.ocn.ne.jp](mailto:izunuma@circus.ocn.ne.jp) Tel: 0228 33 2216）までお問い合わせください。